

指定管理評価シート(施設所管課用)

(様式3)

評価対象年度		指定管理施設	
施設所管課名		指定管理者名	

評価大項目	評価小項目 (確認書類)	指定管理者 自己評価	施設所管課	
			評価	評価に対するコメント
I 施設の運営状況	1 施設の設置目的を踏まえた年間業務計画の策定及び実施状況	/	/	【施設の設置目的を踏まえ、どのような点を考慮(重視)し、事業・サービスを計画したか。またその実施状況について記載すること。】
	2 施設の利用状況(総括)			
	①利用者数(例) (評価調書)			
	②稼働率(例) (評価調書)			
	3 年間業務計画に係る運営目標の設定 (評価調書)			
	4 年間業務計画に係る運営目標に対する達成度 (実績報告書)			
	5 施設運営に係る人員体制について(総括)			
	①県が求める人員体制に対する達成度 (評価調書)			
	②指定管理者の独自取組による人員体制の妥当性 (評価調書)			
	「評価大項目」別評価			

指定管理評価シート(施設所管課用)

(様式3)

Ⅱ 収支状況	1 利用料金の収入状況について (評価調書)			
	2 自主事業の収支状況について (評価調書)			
	3 指定管理事業決算収支状況について (評価調書)			
	4 決算書類について (決算書類)			
	「評価大項目」別評価			

指定管理評価シート(施設所管課用)

(様式3)

Ⅲ 業務履行状況	1 維持管理業務の実施状況 (実績報告書)			
	2 広報の実施状況 (実績報告書)			
	3 災害等訓練実施状況 (実績報告書)			
	4 職員研修実施状況 (実績報告書)			
	5 個人情報保護への取組状況 (実績報告書)			
	6 環境配慮への取組状況 (実績報告書)			
	7 指定管理者提案内容の実施結果 (評価調書)			
	8 指定管理者提案内容実施結果を踏まえた改善状況 (評価調書)			
	9 指定管理者提案内容のうち未実施の項目と今後の見通し (評価調書)			
	10 指定管理業務における協定書記載内容以外の新たな取組について (評価調書)			
	11 指定管理者による施設の改修等実施状況 (評価調書)			
「評価大項目」別評価				

指定管理評価シート(施設所管課用)

(様式3)

IV 自主事業提案 項目の履行状況	1 指定管理者自主事業の実施結果 (評価調書)			
	2 指定管理者自主事業実施結果を踏まえた改善状況 (評価調書)			
	3 指定管理者自主事業に係る広報の実施状況 (実績報告書)			
	4 指定管理者自主事業内容のうち未実施の項目と今後の見通し (評価調書)			
	5 自主事業における新たな取組について (評価調書)			
	「評価大項目」別評価			
V 利用者等の評価	1 利用者満足度調査の実施結果と分析 (評価調書)			
	2 利用者満足度調査結果分析を踏まえた改善・取組状況 (評価調書)			
	3 利用者への接遇の状況 (実績報告書)			
	4 事故の未然防止への取組 (評価調書)			
	5 事故発生時の対応(事故が起きた場合のみ) (評価調書)			
	6 苦情、要望等への対応・取組状況 (評価調書)			
	「評価大項目」別評価			

指定管理評価シート(施設所管課用)

(様式3)

VI モニタリングの状況	1 セルフモニタリングの実施状況 (評価調書)			
	2 各種報告事項への対応 (評価調書)			
	3 県からの指摘事項等に対する改善・取組内容 (評価調書)			
	4 評価委員会からの指摘・提言事項等に対する改善・取組内容 (評価調書)			
	「評価大項目」別評価			
総合評価				

※評価調書、実績報告書以外に評価理由の根拠を示す資料があれば添付してください。

※評価項目のうちⅠ・1「施設の利用状況」欄については、各施設の評価調書の指標に施設所管課において修正してください。

※評価項目で、合致しない(評価できない)項目については、評価欄に - と記し、その理由をコメント欄に記載してください。

※評価小項目ごとの「評価に対するコメント」欄へは「評価理由」を必ず記載するとともに、「県が求める目標(業務水準や施設としてのあり方等)に対して、指定管理者の取組はどうであったか」「指定管理者の独自取組について、施設所管課として評価できる点」等を積極的に記載してください。また、指定管理者自己評価と施設所管課二次評価が異なる場合についても、その理由を記載してください。

※総合評価の「評価に対するコメント」欄へは「評価理由」を必ず記載するとともに、上記評価項目以外で「指定管理者の独自取組について、施設所管課として評価できる点」等を積極的に記載してください。

●評価基準

【評価小項目】

評価	評価基準
5	優れている(目標値を大幅に上回っている)
4	やや優れている(目標値を上回っている)
3	適正である
2	努力が必要である(目標値を下回っている)
1	かなりの努力が必要である(目標値を大幅に下回っている)

注① 目標値がある項目について、目標値を達成している場合は「3」を基準として評価
 目標値を達成していない場合は「2」を基準とし、外的要因等を考慮して評価
 (コメント欄に外的要因等について記入)

注② 目標値がない項目については、取組状況やその成果により評価

【評価大項目】

評価	評価基準
A	「評価小項目」がすべて4以上
B	「評価小項目」がすべて3以上で、かつ4以上が過半数
C	「評価小項目」がすべて3以上
D	「評価小項目」に2以下がある
E	「評価小項目」に2以下があり、かつ2以下が過半数

【総合評価】

「評価大項目」別結果に基づき、以下の「目安となる基準」を参考とし5段階で評価
 ただし、**特定の要因(天候、改修工事、独自の取組やその成果等)を加味し、以下の「目安となる基準」に対応する評価以外の評価をすることも可能** (コメント欄に評価理由を記入)

評価	目安となる基準
優秀	「評価大項目」がすべてB以上
優良	「評価大項目」がすべてC以上で、かつB以上が過半数
妥当	「評価大項目」がすべてC以上
課題あり	「評価大項目」にD以下がある
要改善	「評価大項目」にD以下があり、かつD以下が過半数